

宇都宮市創造都市研究センターの概要

宇都宮市創造都市研究センターは、市内の私立4大学（宇都宮共和大学、作新学院大学、文星芸術大学、帝京大学）と自治体・産業界等が連携し、宇都宮都市圏の創造都市による発展を目指し、設立されたプラットフォームです。本事業は、平成29年度「私立大学等改革総合支援事業」タイプ5（プラットフォーム形成）に選定されています。

創造都市研究センターとは

■開設：2017年10月

■拠点：イエローフィッシュ(江野町10-3)

■目的：宇都宮市創造都市研究センターの目指すものは、次の通りです。

- 「創造都市宇都宮都市圏の形成」と「地域を更に振興できる創造的で高度な人材の育成」を図り、地域貢献に貢献する。
- “文化のかおるまちづくり”の実現を目指し、市民協働型の芸術、文化、スポーツ等の事業展開を図る。
- 創造的産業の創出を目指し、かつ、クリエイティブ産業等の誘致と育成に取り組み、更なる地域活性化による若者の地元への雇用創出を推進する。

■参加大学・団体・企業等

- 大学：宇都宮共和大学、作新学院大学、文星芸術大学、帝京大学宇都宮キャンパス、
- 行政：宇都宮市
- 団体：宇都宮商工会議所、宇都宮市商店街連盟
- 企業：トヨタウッドユーホーム
- NPO：宇都宮まちづくり推進機構、とちぎユースサポーターズネットワーク

■協力校：宇都宮大学

■主な事業：宇都宮市創造都市研究センターでは、目的達成のため、次の事業を推進します。

【調査研究等】

- 「創造都市宇都宮都市圏」形成に関する研究
- 魅力ある地域資源の活用による「まちづくり」の研究
- CCNJ（創造都市ネットワーク）に加盟（平成29年12月加盟済み）

【文化芸術イベント】

- アート、スポーツ、音楽等による地域経済社会文化の活性化事業の企画・実施

【市民との交流】

- 公開講座やワークショップの開催、生涯学習の推進、交流サロンの設置等
- 自治会や市民団体との共同研究、協働事業

【創造的産業の育成】

- デザイン、コンテンツ等文化的創造企業の誘致
- 創造都市形成に参加する産業への支援制度の検討
- 新たな業態による雇用創出戦略の検討

【高等教育の質の向上と特色化】

- 地域から求められる創造的人材の育成
- 県内大学・大学院への進学者及び県内企業への就職者増対策の検討

■組織体系：宇都宮市創造都市研究センターは、運営協議会を最上位機関とし、目的や事業に応じて、以下の集まりに分かれています（裏面に記載された図参照）。

- 運営協議会：大学、行政、産業界等から構成され、研究センターの施策を協議する最上位機関。会長（宇都宮共和大学長）、副会長（作新学院大学長、文星芸術大学長）。年1回以上定期的開催する。
- 運営委員会：運営協議会の決定事項をもとに、事業を推進する。私立4大学から1～2名で構成。月1回程度実施。
- 大学連絡会議：高等教育の現状と課題に関する共同研究・協議を行うために、私立4大学1～2名から構成され、年2回程度実施される。
- その他ワーキンググループ：イベント開催や魅力ある地域資源の活用を検討する「地域活性化研究プロジェクト班」や、地域課題解決のための合同研究など。

宇都宮市創造都市研究センターの組織体系

宇都宮市創造都市研究センター

(宇都宮都市圏における産官学のプラットフォーム)

当センターでは役割ごとに、組織が階層的に分かれています。以下では、各組織の役割や相互関係について図で示します。

【参加組織】①宇都宮共和大学、②作新学院大学、③文星芸術大学、④帝京大学宇都宮キャンパス、⑤宇都宮市、⑥宇都宮商工会議所、⑦宇都宮市商店街連盟、⑧宇都宮まちづくり推進機構、⑨トヨタウッドユーホーム、⑩とちぎユースサポーターズネットワーク【所管】事務局：文星芸術大学、会計・渉外：作新学院大学、調査・研究：宇都宮共和大学
【協力校】宇都宮大学

